

遡及入力作業における CATP-Auto の有効性と問題点

大阪大学附属図書館 鈴木 雅子

1. はじめに

大学図書館における電子図書館的機能の充実が叫ばれ、各大学で、貴重図書の画像データベース化や全文データベースの導入、電子ジャーナルの購入等、様々な試みが行われている。そうした中において、所蔵資料の目録情報を全てオンラインで検索可能にするための遡及入力は、図書館の最も重要な課題の一つである。

大阪大学附属図書館においても、この課題を懸案とし、平成6年度から遡及入力作業を行ってきた。しかし、対象件数が膨大であるため、従来のように現物図書をもとに登録する方法ではこの先何十年もかかることが予想される。これを短縮するために、カード目録からの入力、市販のソフトウェア NACPC-Auto の利用等、正確さを維持しつつ、かつ効率よく登録する方法を模索している状況である。

平成9年度末、国立大学図書館協議会が CATP-Auto という、学術情報センターの新目録システムに対応した目録所蔵登録専用のクライアント・ソフトウェアを開発し、全国の国立大学図書館に配布した。「CATP-Auto 運用手順書」によると、同ソフトは、「遡及入力作業の飛躍的な効率化と、様々な目録関連業務の用途に活用されること」が目的だとされている。そこで今回、特に遡及入力作業の効率化という点にしぼり、その実力のほどを検証してみたい。

2. 準備・実行

CATP-Auto は、配布時に添付されていた「新目録所在システム対応自動所蔵登録クライアント (CATP-Auto for windows95) 導入手引書(インストール手引き)」によりインストールした。オプション設定等は、サーバ設定画面の URL と利用者 ID、パスワード以外は初期設定をそのまま利用した。また、アップロードファイルは、CATP-Auto 付属の簡易入力エディタにより作成した。データは現物から入力した。

サンプルは、大阪大学生命科学分館の医学系の開架図書で、1988 年度以前に受け入れられた 500 冊 (洋書 436 冊、和書 64 冊) である。

検索キーは、基本的には ISBN のみとし、ISBN の記載のない図書はフルタイトルキーと出版年の積による検索とした。これは、なるべくアップロードファイルの入力作業が簡明となるよう配慮したためである。また、出版年を検索キーとすることで、版が異なる図書を区別できると予想したためでもある。500 冊のうち、ISBN のあった図書は 435 冊、無かった図書は 65 冊であった。

3 . 結果

試行結果は、以下のとおりである。

	成功		不成功		計	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合
ISBNのみ	342	78.62%	93	21.38%	435	100%
フルタイトル&出版年	47	72.31%	18	27.69%	65	100%
計	389	77.80%	111	22.20%	500	100%

4 . 成功データの分析

今回の試行では、全体の 77.8%が問題なく自動的に登録された。アップロードファイルを初めて作成する著者でも、500 件のデータ入力に要した時間は、のべ 5 時間程度である。CATP-Auto 自体の処理時間を含めても、一件一件 NACSIS-CAT を通して NC ファイルに登録するより、効率よく登録できるといえるだろう。

また、ISBN のみの検索で約 78.6%が、フルタイトルと出版年の積による検索で約 72.3%が登録に成功した。これらの結果から、ISBN による識別率の高さとともに、フルタイトルと出版年の検索キーの組み合わせが ISBN 並みの威力を発揮していることがわかる。ISBN が存在しなかった（あるいは記入されなかった）年代の図書については、フルタイトル + 出版年の検索キーの有効性が示唆される。

CATP-Auto の特徴の一つに、アップロードファイル中に記述された ISBN または vol の値を利用して、出版物理単位を特定しての登録が可能なることを挙げられる。特に、vol の値による特定では、記述の正規化が行われている点も評価したい。今回の試行では 4 件のデータが vol の値の正規化によって登録に成功している。ISBN 以外による検索のデータ数が 65 件と少なかったため 4 件にとどまったが、ISBN による出版物理単位の設定ができない場合、vol の記述の正規化による特定は有効であると思われる。

5 . 不成功データの分析

500 件中の 111 件、22.2%のデータがエラーとなった。エラーデータについては実際に NC ファイルを検索して原因を調査した。エラーデータの内訳は以下ようになった。

	ISBN のみ	フルタイトル&出版年
NC ファイルにヒットしなかったもの	74 件	13 件
実際に書誌がなかったもの	46 件	6 件
実際には書誌があったもの	28 件	7 件
NC ファイルにヒットしたがスキップされたもの	19 件	5 件
書誌の複数件ヒットによるスキップ	13 件	4 件
不明	6 件	1 件
計	93 件	18 件

どのようなデータが登録できなかったのかを分析し、どうすれば成功率が上がるかを考えてみたい。

(1) ISBN により検索した図書の場合 (エラー 93 件)

(1.1) NC ファイルにヒットしなかったもの (74 件)

実際に書誌がなかったもの (46 件)

これは、実際に NC ファイルを検索してもヒットしなかったものである。学術情報センター目録情報課に確認したところ、平成 9 年 10 月 31 日～平成 10 年 10 月 30 日の一年間では、所蔵レコード増加件数(a)が 5,892,416 件、書誌レコード増加件数(b)は 446,588 件とのことである(和洋込み)。b)/(a)を計算すると、登録時に書誌を作成しなければならぬ率、つまり NC ファイルにヒットしない率は 7.58%になる。これと比較して、今回、435 件中 46 件(約 10.6%)が未登録という結果は、遡及入力としては妥当な数字であると思われる。

なお、46 件のうち、参照ファイルに該当する書誌が存在したものは 39 件あった。

実際には書誌があったもの (28 件)

これは、CATP-Auto では NC ファイルにヒットしなかったが、実際に確認したところ NC ファイルに該当する書誌が存在したものである。28 件のうち、入力データにミスがあったものが 10 件、NC 書誌に ISBN が未記入だったものが 18 件だった。

まず、入力ミスであるが、10 件中、一番多かったミスは ISBN の数字を入力し間違えたもので 7 件存在した。正しく入力していれば登録できていたと推測される。入力時に注意すれば防げる類のものではある。しかし、大量のデータを入力することを考えた場合、アップロードファイルの作成時に神経を使い過ぎることは効率的ではない。ISBN にはチェックデジットが含まれているので、CATP - Auto によるアップロードファイルのチェック時に、このチェックデジットのチェックが行われれば、実行前に入力ミスを確認して修正することが可能になり、作業の負担は削減されるであろう。

次に、NC 書誌に ISBN が未記入だった 18 件には、ISBN が全く記述されていなかったもの(8 件)の他、図書に記載されている複数の ISBN のうち何れかの ISBN しか記述されていないもの(7 件)や、同一の ISBN を持つ複数の vol が存在していて NC の書誌には 1 つの vol にしか記入されていない(「 : set」の ISBN であった場合を含む)(3 件)ものが含まれる。

これらがエラーとならないためには、全国のカatalogガーに、ISBN が未入力の書誌を発見した場合には、それを修正して ISBN を追加することを促し、遡及入力対象図書の書誌に ISBN が追加されるのを待つというのも一つの方法である。しかし、それ以外の対応策もある。

「CATP-Auto 運用手順書」p.38 には、セットレベルの ISBN を検索キーに指定した場合の事例が掲載されている。その解説には、この場合、アップロードファイル中で vol を指定していても、ISBN に対応する vol の値(「 : set」)が生かされて所蔵データが登録

されてしまうため、「プルーフファイルの校閲で発見し NACSIS データを修正する必要」と「セットのレベルに与えられた ISBN であることがあらかじめ判明している場合は、アップロードファイルを作成するとき検索キーとして指定しないように注意する必要」があると記されている。プルーフリストを参照して NC ファイルを修正した上で自動登録を行うというのは、少々回りくどい方法である。NC ファイルの書誌を修正する時点で該当書誌を相手にしているわけであるから、その際に所蔵も登録してしまう方が効率的であろう。セットのレベルに与えられた ISBN である可能性がある場合は、アップロードファイルの検索キーとしないことが一番だと思われる。

また、自館が登録する ISBN が例えば「 : us. 」でも「 : gw. 」でも構わないのであれば、「 : us. 」の ISBN を検索キーとして指定したほうが、現在、効果があるようである。おそらく、NC ファイルに洋図書書誌を作成する際には LC ファイルを参照することが多いため、「 : gw. 」の ISBN は入力されていないでも「 : us. 」の ISBN は入力されている、といった書誌が作成されていると思われる。今回の試行で、図書に記載されている複数の ISBN のうち何れかの ISBN しか記述されていないためにエラーとなった 7 件は全て、書誌に「 : us. 」の ISBN は入力されていたが「 : gw. 」の ISBN は入力されていないためにヒットしなかったというものであった。

(1.2) NC ファイルにヒットしたがスキップされたもの (19 件)

書誌の複数件ヒットによるスキップ (13 件)

ISBN による検索で、NC ファイルの書誌が複数件ヒットしたため書誌を特定できず、スキップされたものである。のべ数では、重複書誌のヒットが 6 件、版違いで複数ヒットしたものが 5 件、別書誌のヒットが 4 件であった。

ISBN による検索だけで、重複書誌が 435 件中 6 件も見つかったことは、偶然かもしれないが、少し多すぎると感じられる。NC ファイルの品質の向上を願うのみである。

版違いで複数ヒットしたものはすべて、ヒットした複数の書誌の間で出版年が異なっていた。フルタイトルと出版年の組み合わせで検索キーを入力していれば、このエラーはなかったと思われる。ただし、5 件といえばこの場合サンプル数の約 1% である。最初から全件に対してフルタイトルを入力する作業量と、1% についてエラー後に再度処理を行う作業量とを比較した場合、1% のエラーを許容するほうが効率的であろう。

ところで、現在の CATP-Auto ではエラーとなった場合、エラーメッセージとともに当該アップロードファイルのデータが表示されるのみである。これでは、後処理をするのに別途 NC ファイルを検索して原因を確認する必要があり、二度手間である。そこで、複数件の書誌にヒットした場合は、どの書誌とどの書誌にヒットしたのか、書誌の簡略データが表示されることが望まれる。

不明 (6 件)

これは、なぜヒットしなかったのか不明なものである。NC ファイルを確認したところ、すべて該当書誌が ISBN で検索された。別紙に、アップロードファイルとエラーメッセージ、NC の該当書誌を掲載する。

(2) フルタイトル&出版年で検索した図書の場合 (エラー 18 件)

エラーの理由等は、ISBN での検索の場合とほぼ同じである。件数が少ないため信頼性が低い、件数の内訳と対策を記したい。

(2.1) NC ファイルにヒットしなかったもの (13 件)

実際に書誌がなかったもの (6 件)

65 件中の 6 件 (約 9.2%) であり、ISBN による検索の場合 (10.6%) と同様である。

実際には書誌があったもの (7 件)

内訳は、入力ミス(5 件)、NC 書誌の記述ミス(2 件)だった。入力ミスは、漢字変換ミス、綴りの間違い等である。当然ながら、一字でも違っているとヒットしないので、入力データのチェックは入念に行うべきである。作業に習熟することでミスは減ると思われるが、ISBN のある図書は ISBN で検索するのが効率的であると考ええる。

(2.2) NC ファイルにヒットしたがスキップしたもの (5 件)

書誌の複数件ヒットによるスキップ(4 件)

重複書誌が 1 件あり、他の 3 件は出版者が異なる別書誌であった。出版者も検索キーに加えればこのエラーをクリアできると考えられるが、「出版者については、表記のゆれによってヒットしないこともあるので、注意が必要」(「CATP-Auto 運用手順書」p.29)であり、出版者を検索キーに含めるべきか否かはアップロードファイル作成や後処理に要するコストとの兼ね合いとなるだろう。

なお、出版年が同じで版違いの図書についてはスキップされず、全て登録されていた。

不明 (1 件)

別紙参照

6 . 分析のまとめ

(1) 今回の試行では、ISBN のみの検索で約 78.6%が、フルタイトルと出版年の積による検索で約 72.3%が登録に成功した。アップロードファイル作成の効率をかんがみて、検索キーはシンプルに設定したが、十分実用的であると考ええる。

(2) 入力ミスによるエラーの中でも ISBN の入力間違いが多かった。実行する前のアップロードファイルのチェック時に、ISBN のチェックデジットのチェックが行われることが

有効であると考え。また、チェック時のエラーメッセージは、何件目にエラーがあったという表示しかされないが、エラー内容まで表示されればさらに有益であろう。

(3) CATP-Auto を実行した結果エラーとなった場合、再度利用できる形でエラーファイルに出力される。これは、「CATP-Auto 運用手順書」によると、エラーファイルのエラーを修正して、あるいは NC データを修正して、再度自動登録するようなモデルを想定しているためである。しかし、エラーメッセージが簡略なために、エラー内容を確認するためには別途 NC ファイルを検索して原因を調査する必要がある。実際にはその段階で当該資料をオンラインで登録してしまうことの方が効率的であり、エラーファイルの意味はますます小さくなっている。そこで、複数件の書誌にヒットした場合は、現在の情報のほかに以下の情報も出力することにより、エラー後の処理の効率化をはかるべきであると考え。

- (a) 書誌が特定できない（複数件ヒットした）場合に、NC ファイルのどの書誌とどの書誌にヒットしたのか、それぞれの書誌 ID とタイトル等を出力する。
- (b) vol が複数存在するため更新できない場合や、一致する vol が存在しない場合等は、どういった書誌であるのか、書誌 ID とタイトル等に加え vol を出力する。
- (c) 一致する vol が既に登録されているため処理をスキップした場合には、書誌 ID とタイトル等のほか、所蔵データも出力する。

(4) エラーファイルの中に、複本で既に NC ファイルに所蔵データが登録されていたものが、「一致する vol があるため処理をスキップしました」というメッセージとともに存在していた。今回、オプション設定の「所蔵更新時の一致 vol あり時の処理」はデフォルトの「処理スキップ」を選択していたので、スキップすることはエラーではない。作業員に対してエラーファイルを前にしての不必要なチェックを強いることになるため、この場合はエラーファイルに出力すべきではないと考える。

(5) エラーの中で、なぜヒットしなかったのか分からないものが 7 件あった。そのうち 6 件はすべて ISBN の最後が小文字の「x」であった。エラーメッセージからみて、これは、CATP-Auto の内部で、「x」が小文字だとキーを ISBN だと認識せずにエラー判定しているのではないかと推測される。つまり、バグの可能性である。さしあたっては、ISBN を検索キーとして指定する場合は、小文字を使用しないほうがよいだろう。

現在のところ、CATP-Auto のサポートの窓口は開設されているが、過去に問い合わせがあった内容等は公開されていない。既に、いくつかのバグが発見・修正されているという話なので、何らかの形で、CATP-Auto の利用者の中で経験を共有できる場が必要であろう。メーリングリスト、Q&A データベースのようなものでも構わないので、エラーへの対処事例やバグの発見・修正の報告、マニュアルの変更等があればその内容等を公開していただきたい。窓口の担当者によると、ホームページの開設が計画されているようなので、期待したい。

(6) 「CATP-Auto 運用手順書」にエラーリストの一覧を掲載すべきではないか。現在は、「事例」の項でエラーの事例にエラーメッセージが載っているのみである。それ自体は分かりやすいが、いざというときには使いにくい。例えば、「該当書誌は vol が空値で

ないため更新できません」というエラーが出力された場合、詳細を知るには、事例を冒頭から全て参照していかなければならない。しかも、このエラーについての事例は運用手順書に掲載されていなかった。

- * 現在の運用手順書に載っているエラーメッセージは以下の2通りのみである。
 - ・「該当書誌は親書誌のため更新できません」 ... (1件)
 - ・「該当書誌に一致するVOLが存在しないため更新できません」 ... (4件)
(ISBN以外による検索で、指定したVOLが書誌レコードに含まれていない例)
(ISBN以外による検索で、親書誌がヒットしてしまった例)
(ISBN以外による検索で、VOL不一致の例) 2件
- * 今回、実際に遭遇したエラーメッセージは以下の6通りで、次のような原因だと思われる。
 - ・「該当の書誌レコードが存在しません」 ... (78件)
原因： NCファイルに書誌がない、検索キーの入力ミス
 - ・「一致するVOLがあるため処理をスキップしました」 ... (20件)
原因： 複本登録済み、NCに該当volのISBNなし等
 - ・「レコードを特定できないため更新できません」 ... (17件)
原因： 複数件ヒット
 - ・「該当書誌はVOLが複数存在するため更新できません」 ... (5件)
原因： volの記入忘れ、NCのvolの記述ミス等
 - ・「該当書誌に一致するVOLが存在しないため更新できません」 ... (3件)
原因： volの記述不足等
 - ・「該当書誌はVOLが空値でないため更新できません」 ... (1件)
原因： 不明

7. おわりに

- ・「導入手引き書」は大変に分かりやすく、機械に疎い著者でも1人でインストールでき問題もなかった。
- ・それに対し、「運用手順書」は、まだ不備な箇所があるように思う。特に、エラーの一覧表は必須である。
- ・また、CATP-Auto 付属の簡易入力エディタは、記述の記号や他ソフトのようにファイル変換に気を使うということがないため、多量のデータでなければ便利なツールである。ショートカットキーを使えばデータ入力の際にマウスを多用する煩わしさもない。
- ・CATP-Auto はエラーの出力内容が詳しくなれば、もっと使いやすく効率的である。
- ・CATP-Auto サポート窓口に寄せられた問い合わせの公開を希望する。また、利用者の間で経験を共有できる場が必要であろう。
- ・NACPC-Auto と、どちらが使いやすく効率的かは、一考の余地があるが、CATP-Auto は新CATに対応したソフトウェアであるので、今後利用は拡大していくと予想される。しかし、国立大学には無料で配布されたが、国立大学以外の機関にはCATP-Autoを有償で頒布するという話である。有償ならばなおさら、利用者の声を反映させたバージョンアップを考えていただきたいものである。

付記

- ・国立大学の場合、CATP-Autoは無料で配布されているが、そのサポートは、NACSIS-CATへの登録を行うところまでであり、登録データを現在の図書館ローカルシステムに反映させるためには、結果的に高額な経費が発生することになる。

ローカルシステムへの反映は、新目録システムに対応したローカルシステムへのリプレイスで対応すればよいという向きもあるが、むしろ従来の目録システムを利用している今こそ、CATP-Autoの利用価値も大きいのではないか。

国立大学図書館協議会が上記の機能を提供しなかった理由として、各図書館が採用するローカルシステムが一様でなく、その一々に対応することは不可能である、といったことが考えられるが、例えば、既に多く採用されているNACPCのダウンロードファイル形式への変換プログラムや、学術情報センターの磁気テープフォーマットへの変換プログラムを作成・配布することにより、多くの大学が恩恵を受けるであろう。

- ・今回のサンプル500件に対して、重複書誌が計7件も見つかったのは、ショックであった。偶然の結果なのかもしれないが、現在、NCファイルの書誌全体のいったい何%が重複書誌に相当するのかを考えると気の滅入る話である。

これ以上に品質が低下する方向に進み、それが共同分担入力方式の弊害であるならば、思い切って参照MARCそのものをNCファイルの書誌として利用する、あるいは書誌入力を特定機関に一任するといった方法も検討してみる時期に来ているのではないだろうか。

この研修中に、国立国会図書館および図書館流通センターを見学させていただく機会を得た。図書館流通センターの担当者の説明によると、TRC MARCは西暦2000年を目処に、世界標準を念頭において、UNIMARCフォーマット準拠、書誌の階層構造表現等、大幅な改訂が計画されているとのことであった。また、国立国会図書館においてもJAPAN MARCの見直しが行われているようである。MARC作成機関でのこうした改訂と、学術情報センターの入力基準等がうまく合致すれば、現在のような流用入力ではなく、そのまま所蔵登録を行うことも不可能ではないのではないか。

また、図書館流通センターでは、NCファイルへの代行入力作業の現場も見学した。既に多くの大学図書館に利用されているようで、昨年度は所蔵件数でいうと20万件程度が図書館流通センターによって登録されているようである。今年度はその2倍程度になる見込みとの話であった。所蔵登録だけでなく、書誌作成も行われている。経費の問題はあるが、書誌作成のすべてをこういった機関に任せるといった方法も考えて良いのではないだろうか。

謝辞

最後になったが、今回のレポートをまとめるにあたってお世話になった多くの方々にお礼を申し上げたい。特に、学術情報センターの米澤氏、熊淵氏に感謝をささげる。

別紙

なぜヒットしなかったか不明なもの

<アップロードデータ>

FTITLEKEY:instrumentation in nuclear medicine YEAR:1967
LOC=生命図 VOL=v.1 RGTN=07641035022

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌に一致する VOL が存在しないため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

```
<BA07159360>
CRTDT:19890812  RNWDT:19981016  RNWFA:FA002859
GMD:  SMD:  YEAR:1967 1974  CNTRY:us  TTLL:eng  TXTL:eng  ORGL:
VOL:v. 1  ISBN:0123494508  PRICE:
VOL:v. 2  ISBN:0123494524  PRICE:          LCCN:66029674
TR:Instrumentation in nuclear medicine / edited by Gerald J. Hine
PUB:New York : Academic Press , 1967-74
PHYS:2 v : illus ; 24 cm
NOTE:Vol. 2 edited by G. J. Hine and J. A. Sorenson
NOTE:Includes bibliographies
AL:*Hine, Gerald J. <>
AL:Sorenson, James A., 1938- <> joint author
CLS:LCC:R895
CLS:DC:616.07/575
SH:LCSH:Nuclear medicine -- Instruments//K
SH:LCSH:Nuclear medicine//K
SH:MESH:Nuclear medicine//K
```

なぜヒットしなかったか不明なもの2

<アップロードデータ>

ISBN:030641743x LOC=生命図 VOL=v. 9RGTN=08541021146

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌に一致するVOLが存在しないため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

<BA01426974>

CRTDT:19880222 RNWDT:19970416 RNWFA:FA002393

GMD: SMD: YEAR:1985 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

VOL: ISBN:030641743X PRICE: LCCN:82000493

TR:Alterations of metabolites in the nervous system / edited by Abel Lajtha

PUB:New York : Plenum Press , c1985

PHYS:xxvii, 595 p. : ill. ; 26 cm

NOTE:Includes bibliographies and indexes

PTBL:Handbook of neurochemistry <BA01425472> v. 9//a

AL:Lajtha, Abel <DA01091806>

CLS:LCC:QP356.3

CLS:DC19:612/.814

SH:LCSH:Neurochemistry -- Handbooks, manuals, etc. -- Collected works//K

SH:MESH:Neurochemistry//K

なぜヒットしなかったか不明なもの3

<アップロードデータ>

ISBN:080160589x LOC=生命図 RGTN=08641100808

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌は VOL が空値でないため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

<BA06692680>
CRTDT:19890412 RNWDT:19910411 RNWFA:FA003556
GMD: SMD: YEAR:1986 CNTRY:us TTL:eng TXTL:eng ORGL:
VOL:: pbk ISBN:080160589X PRICE: LCCN:86005319
TR:Cardiovascular physiology / Robert M. Berne, Matthew N. Levy
ED:5th ed
PUB:St. Louis : Mosby , 1986
PHYS:ix, 261 p. : ill. (some col.) ; 24 cm
NOTE:Includes bibliographies and index
AL:*Berne, Robert M., 1918- <DA00615628>
AL:Levy, Matthew N., 1922- <DA00676305>
CLS:LCC:QP102
CLS:DC19:612.1
SH:LCSH:Cardiovascular system//K
SH:MESH:Cardiovascular System -- physiology//K

なぜヒットしなかったか不明なもの4

<アップロードデータ>

ISBN:380552255x LOC=生命図 RGTN=08141078827

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌は VOL が複数存在するため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

<BA1359830X>

CRTDT:19920206 CRTFA:FA001073 RNWDT:19960405 RNWFA:FA002688

GMD: SMD: YEAR:1980 CNTRY:sz TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

VOL:1980 ISBN:380551705X PRICE:

VOL:1981 ISBN:380552255X PRICE:

TR:Experimental hematology today / S.J. Baum ... [et al.], editors

PUB:Basel : S. Karger , c1980-

PHYS:v. : ill. ; 29 cm

NOTE:Includes bibliographies

AL:International Society for Experimental Hematology. Meeting<DA03568808>

(8th : 1979 : Rotterdam)

AL:Baum, Siegmund J. <DA03568772>

CLS:LCC:RB145

CLS: DC19:616.1/5

SH:PRECIS:Medicine. Haematology - Conference proceedings//K

SH:LCSH:Hematology -- Congresses//K

なぜヒットしなかったか不明なもの5

<アップロードデータ>

ISBN:012220106x LOC=生命図 VOL=part A RGTN=0794105065

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌に一致する VOL が存在しないため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

<BA00425502>

CRTDT:19870414 RNWDT:19950904 RNWFA:FA007739

GMD: SMD: YEAR:1979 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

VOL:Pt.A ISBN:012220106X PRICE:

VOL:Pt.B ISBN:0122201078 PRICE: LCCN:77014197

TR:Biochemistry / edited by David Dolphin

PUB:New York : Academic Press , 1979

PHYS:2 v. : ill. ; 24 cm

NOTE:Includes bibliographies and indexes

PTBL:The Porphyrins / edited by David Dolphin <BA00425615> vol. 6-7//b

AL:Dolphin, David <DA00874331>

CLS:LCC:QD401

CLS:DC:547/.593

SH:LCSH:Porphyrin and porphyrin compounds//K

SH:MESH:Porphyrins//K

なぜヒットしなかったか不明なもの6

<アップロードデータ>

ISBN:084936308x LOC=生命図 RGTN=08641105153

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌は VOL が複数存在するため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

<BA29563814>

CRTDT:19970228 CRTFA:FA012331 RNWDT:19970228 RNWFA:FA012331

GMD: SMD: YEAR:1986 CNTRY:us TTLL:eng TXTL:eng ORGL:

VOL:v. 1 ISBN:084936308X PRICE:

VOL:v. 2 ISBN:0849363098 PRICE: LCCN:85007869

TR:Prothrombin and other vitamin K proteins / editors, Walter H. Seegers,
Daniel A. Walz

PUB:Boca Raton, Fla. : CRC Press , c1986

PHYS:2 v. : ill. ; 26 cm

NOTE:Includes bibliographies and index

AL:Seegers, Walter H. (Walter Henry), 1910- <DA02952414>

AL:Walz, Daniel A. <DA01291419>

CLS:LCC:QP93.5

CLS:DC19:615/.718

SH:LCSH:Prothrombin//K

SH:LCSH:Vitamin K//K

SH:LCSH:Blood coagulation factors//K

SH:MESH:Prothrombin -- metabolism//K

SH:MESH:Vitamin K -- metabolism//K

なぜヒットしなかったか不明なもの

<アップロードデータ>

ISBN:084933750x LOC=生命図 RGTN=07941025988

<エラーメッセージ>

/* 該当書誌は VOL が複数存在するため更新できません

<NC ファイルの該当書誌>

```
<BA03136308>
CRTDT:11111112    RNWDT:19910613    RNWFA:FA001007
GMD:    SMD:    YEAR:1978    CNTRY:us    TTLL:eng    TXTL:eng    ORGL:
VOL:1.    ISBN:084933750X    PRICE:
VOL:2.    ISBN:                    PRICE:                    LCCN:78010558
TR:CRC handbook of radiation measurement and protection / editor, Allen
B. Brodsky
PUB:West Palm Beach, Fla. : CRC Press , c1978-<c1982    >
PHYS:<sect. A, v. 1-2; in 2    > : ill. ; 27 cm
VT:VT:C.R.C. handbook of radiation measurement and protection
CW:Section A. General scientific and engineering information. <v. 1-2    >
NOTE:Section A, v. 2-    Editor, Allen Brodsky
NOTE:Part of illustrative matter in pocket
NOTE:Section A, v. 2-    PUBished in: Boca Raton, Fla
NOTE:Includes bibliographical references and indexes
AL:Brodsky, Allen <>
CLS:LCC:QC795.32.R3
CLS:DC19:363.1/79
SH:LCSH:Radiation dosimetry -- Handbooks, manuals, etc//K
SH:LCSH:Radiation -- Safety measures -- Handbooks, manuals, etc//K
```